

## 第32回 東京都小学生空手道選手権大会 実施要項

1. 名称 第32回東京都小学生空手道選手権大会（兼 第7回関東少年少女空手道選手権大会・第18回全日本）
2. 主催 (一社)東京都空手道連盟 少年少女空手道選手権大会 候補選手選考会)
3. 後援 (公財)全日本空手道連盟 東京都教育委員会(予定) (公財)東京都体育協会(予定)
4. 場所 東京武道館 TEL. 03-5697-2111(代) FAX. 03-5697-2117  
東京都足立区綾瀬3-20-1 (東京メトロ千代田線 綾瀬駅東口 徒歩5分)
5. 日時 平成30年 5月27日(日) 午前 9時30分 開会  
(1)大会係員・役員・審判員集合時間 午前8時30分  
(2)選手受付時間 午前8時30分 ~ 9時00分  
(3)審判会議 午前8時40分 ~
6. 競技種目

	形競技	組手競技
(A)小学生1年生の部	男子・女子 個人戦	男子・女子 個人戦
(B)小学生2年生の部	男子・女子 個人戦	男子・女子 個人戦
(C)小学生3年生の部	男子・女子 個人戦	男子・女子 個人戦
(D)小学生4年生の部	男子・女子 個人戦	男子・女子 個人戦
(E)小学生5年生の部	男子・女子 個人戦	男子・女子 個人戦
(F)小学生6年生の部	男子・女子 個人戦	男子・女子 個人戦

※表彰人数は、形・組手競技各部門の参加選手数が ①32名未満=4名 ②32名~95名=8名 ③96名以上=16名 となる。  
※賞品(メダル又は盾)は、各部門 優勝 ~ 第4位 の4名に授与する。(今年度に限り3位決定戦を行うため。)
7. 競技規定 (公財)全日本空手道連盟 空手道競技規定に準じて、大会要項により行う。
8. 競技方法 (1)形競技個人戦
  - (ア)トーナメント方式で旗判定にて行う。
  - (イ)決勝戦まで赤・青同時に2名で競技する。
  - (ウ)敗者復活戦は行わない。

(E)3位決定戦と5位決定戦(5位~8位の順位決め)を行う。(今年度に限り。)

  - ①3位決定戦は各コート準決勝戦敗者2名(2コート分割実施)によって行う。
  - ②5位決定戦は準々決勝戦敗者4名(2コート分割実施)のクジ引きによるトーナメントで行う。

(オ)赤、青どちらか棄権の場合は競技を行わず、出場選手はコート外の入場位置で判定を行う。  
又、赤(青)が途中で演武を中止した場合でも、青(赤)は演武を続行する。

(カ)5名審判とする。

(キ)形の選定

  - ①小学1年生
    - (a)全空連基本形一~四の中から選定し、決勝戦まで一つの形を繰り返し演武できる。
    - (b)準決勝戦からは全空連第1・第2指定形を演武してもよい。
    - (c)準決勝戦と決勝戦も同じ形を演武してもよい。
  - ②小学2年生 ~ 6年生
    - (a)全空連基本形一~四の中から選定し、準々決勝戦までは同じ形を繰り返し演武できる。
    - (b)準決勝戦からはこれまで演武していない上記の基本形及び全空連第1・第2指定形の中から選定して演武する。
    - (c)準決勝戦と決勝戦は同じ形を演武してもよい。
  - ③小学1年生 ~ 6年生(全学年)
    - (a)3位決定戦及び5位決定戦においては、前項①②の「準決勝戦からの形選定」に準ずる。
    - (b)3位決定戦では準決勝戦と同じ形を演武してもよい。
    - (c)5位決定戦(5位~8位の順位決め)では同じ形を続行して演武してもよい。
- (2)組手競技個人戦 ※組手競技において、「新ルールを適用」する。
  - (ア)トーナメント方式にて行う。
  - (イ)コートは6m四方とする。
  - (ウ)敗者復活戦は行わない。

(イ)3位決定戦及び5位決定戦(5位～8位の順位決め)を行う。(今年度に限る。)

①3位決定戦は準決勝戦敗者2名(2コート分割実施)によって行う。

②5位決定戦は準々決勝戦敗者4名(2コート分割実施)のクジ引きによるトーナメントで行う。

(オ)競技時間と勝敗

①小学1年生と2年生の部の1回戦～準決勝戦・5位決定戦・3位決定戦

競技時間は1分間フルタイムとし、勝敗は4ポイント差がついた時とする。

②小学3年生～6年生の部の1回戦～準決勝戦・5位決定戦・3位決定戦

競技時間は1分30秒間フルタイムとし、勝敗は4ポイント差がついた時とする。

③小学1年生～6年生(全学年)の決勝戦

競技時間は1分30秒間フルタイムとし、勝敗は6ポイント差がついた時とする。

9. 審判員 審判員は、(一社)東京都空手道連盟公認審判員編成団による。

#### 10. 傷害処置及び対策

(1)出場者には傷害保険に一括加入していますが、補償額は傷害の度合いによって十分ではありません。

よって、補償補填のため出場者個人において別途傷害保険に加入していただくことを推奨いたします。

<参考> (公財)スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」や「公認スポーツ指導者総合保険」等をご参考下さい。

(2)選手は本大会前1週間以内に各自の責任に於いて健康診断を受け、医師の許可を受けておく。

(3)出場者が競技中に負傷した場合は、主催者において応急措置を行う。

(4)本大会には必ず保険証を持参する。

11. 参加資格 (一社)東京都空手道連盟の会員、かつ(公財)全日本空手道連盟の会員であり、各区都市より推薦された選手とする。なお、全種目で出場者数の制限はない。

但し、東京都と他府県連盟の二重登録会員は出場できない。当該二重登録者は出場を停止される。なお、不認許のまま出場した場合は、いかなる戦績も取り消しとなる。

<注意事項> 身体障害者手帳、療育手帳または精神障害保険福祉手帳の所有者の参加出場については、予めご相談願います。

#### 12. 参加申込と参加出場費

\*「参加申込書(エクセルファイル)」は、予め都空連事務局から区都市連盟にPCメール配信又はメディアで提供いたします。

\*参加出場費 1種目1名につき 2,000円(傷害保険加入費込み) (2種目出場者は、4,000円/1名)

\*「参加申込み書」配信と「参加出場費」送金の〆切期限は、平成30年4月6日(金)まで必着とする。

(1)「参加申込書」: 都空連事務局への「電子データ申込書」の配信に限定する。

※各区都市連盟で一括して申し込むこと。 ※電話による連絡や申込みは受け付けない。

(2)「参加出場費」: 下記の指定振り込み口座に振り込み送金する。

指定口座 みずほ銀行 阿佐ヶ谷支店 東京都空手道連盟事務局 普通: 1162314

(3)「電子データ配信」と「出場費の振り込み送金」が上記の〆切期限に間に合わない場合に限り、以下で受付ける。

平成30年4月9日(月) 午後6時30分～午後8時00分まで 時間厳守

(一社)東京都空手道連盟事務所 TEL 03-3223-9002 FAX 03-3223-9007

※(3)による申し込みの場合、

(1)所定の「申込書メディア」並びに「A4判出力帳票」及び「参加出場費」をセットにして持ち込み、申し込むこと。

(2)前日又は当日持ち込みまでに、所定の「電子データ申込書」を配信済みの場合は、申込み時にその旨を申し出て「A4判出力帳票」と「参加出場費」をセットにして持ち込み、申込みができる。

#### 13. 「追加申込み(都・全空連会員登録追加を含む)」と「申込みデータ変更」

※追加・変更申込み最終〆切期限: 4月2日(月)から3週間後の4月23日(月)までを最終〆切期限とする。

(1)所定の「変更・追加の電子データ申込書」を都空連事務局に配信し、必ず電話連絡と受理確認をして承認を得る。

(2)追加申込の場合、「参加出場費」及び「都・全空連会員登録費」を〆切期限までに上記口座に振り込み送金する。

※最終〆切期限4月23日(月)までに上記①・②を受理できない場合は、出場することができないことがあるのでご注意下さい。

#### 14. 申込み確認

申込み〆切期限の4月2日(月)から概ね10日以内に、都空連事務局から「区都市連盟別の出場選手リスト」が配信されるので、内容を各連盟で責任をもって確認する。

なお、「申込みデータ変更」の最終〆切期限までに申請又は受理されない場合は、出場できないことがあるのでご注意下さい。

15. その他

(1)組手競技の安全具

(ア)全種目：JKFメンホー、JKFリバーシブル拳サポーター(※赤コーナーの場合は赤、青コーナーの場合は青にして使用する。)、胴プロテクター(JKF検定品)を使用する。(必着)  
 ※JKFメンホーは、「安全が確保された」JKFメンホーⅣ型以上とする。(Ⅰ～Ⅲ型は不可。)

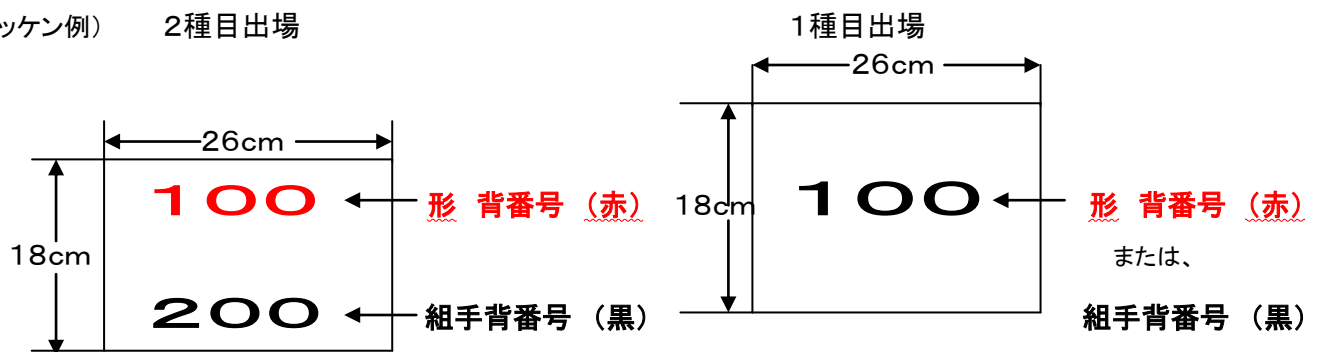
(イ)小学3年生以上男子：必ずファールカップを空手衣の中に着用する。(必着)  
 ※小学2年生以下男子のファールカップ着用は所属の指導者の判断に任せる。

(ウ)インステップガードとシンガード(JKF検定品)を着用する。(必着)  
 ※組手競技の安全具は、必ず指定のものを各自用意・持参する。

(2)服装 清潔な白色の空手衣で、胸・腕マーク等一切入らぬもの。(白布を縫い付けて覆う等)金属類(指輪、ネックレス、ピアス、ヘアバンド、ヘアピン等)の着用は一切認めない。また、女子の空手衣の下は、必ず白色無地のTシャツを着用する。  
 自分の赤・青帯(JKF検定品)使用は可とする。  
 空手道上衣のヒモは結ぶこととする。

(3)ゼッケン (ア)ゼッケンは下記の要領にて各自で用意する。  
 (イ)背番号は決定後、各連盟理事長宛て通知する。  
 (ウ)ゼッケンは、全面縫い付けとする。(四方角点縫いやテープ接着は不可。)  
 (エ)サイズは下記寸法 = 約B5判とし、番号を以下の要領で記入する。  
 「形」背番号を「上に赤文字」「組手」背番号を「下に黒文字」

(ゼッケン例) 2種目出場



(4)出場選手が選手権大会当日に欠席しても参加費は返却しない。  
 (5)各コートでの受付時間に遅れた場合は、審判長は競技をさせないことがあるので特に注意をする。  
 (6)開会式には、選手全員空手衣にて必ず参加する。<注意！>組手競技のみ出場選手も同様です。  
 (7)各種目の表彰者は、東京武道館杯他大会出場候補者として本部席及び所定の場所で認定を受ける。

(8)上位入賞選手(範囲及び人数は都空連が別途定める)は、今年度の全日本少年少女空手道選手権大会及び関東少年少女空手道選手権大会の候補選手として登録し、出場選手として派遣する。

①全日本少年少女空手道選手権大会には上位2名

②関東少年少女空手道選手権大会には上位5名(今年度のみ、都空連主管のため)

※上記①②の2選手権大会の派遣選手は、戦績を重視して選考委員会において選考し、理事会において決定する。

(9)各団体の責任者は各引率者に対して、別紙「選手と引率者への注意事項」をよく熟知・徹底させる。  
 (10)引率者(指導員他)と父兄のアリーナ内への入場は堅く禁止されています。但し、1年生男女の部に限って保護者の帯同が許可されていますが、試合後は速やかに退場願います。  
 (11)東京武道館は、当該大会用駐車スペースはありません。

※重要 (12)都空連主催の各種大会への係員ご派遣は、本年度中1回だけで、各担当区郡市につき6名をお願いしています。大会のスムーズな運営には1名も欠かせません。各区郡市連盟は大変な負担ですがご協力をお願いします。(担当区郡市の順番は、都民大会の組合せ抽選結果を基本に決定し、適時区郡市理事長様に通知しています。)  
 集合日時：平成30年 5月27日(日) 午前 8時30分 時間厳守  
 集合場所：東京武道館 主競技場 本部席前  
 \*差遣係員は、高校生以上(中学生以下は不可)とし、大会にふさわしくない服装(ジーンズ、短パン、超ミニなど)はご遠慮下さい。  
 \*差遣係員は、当日には「上履きと印鑑」を必ず持参して下さい。特に「印鑑不持参」の場合、「派遣員用交通費」が支払えないことがありますので厳守願います。  
 \*小学生選手権大会に限って、「港区派遣係員」は、「救護補助係員」としてご協力をお願いします。  
 \*小学生選手権大会に限って、「江東区派遣係員」と「足立区派遣係員」は、「場内外係員他」として、特別に午前 8時15分にご集合してご協力をお願いします。

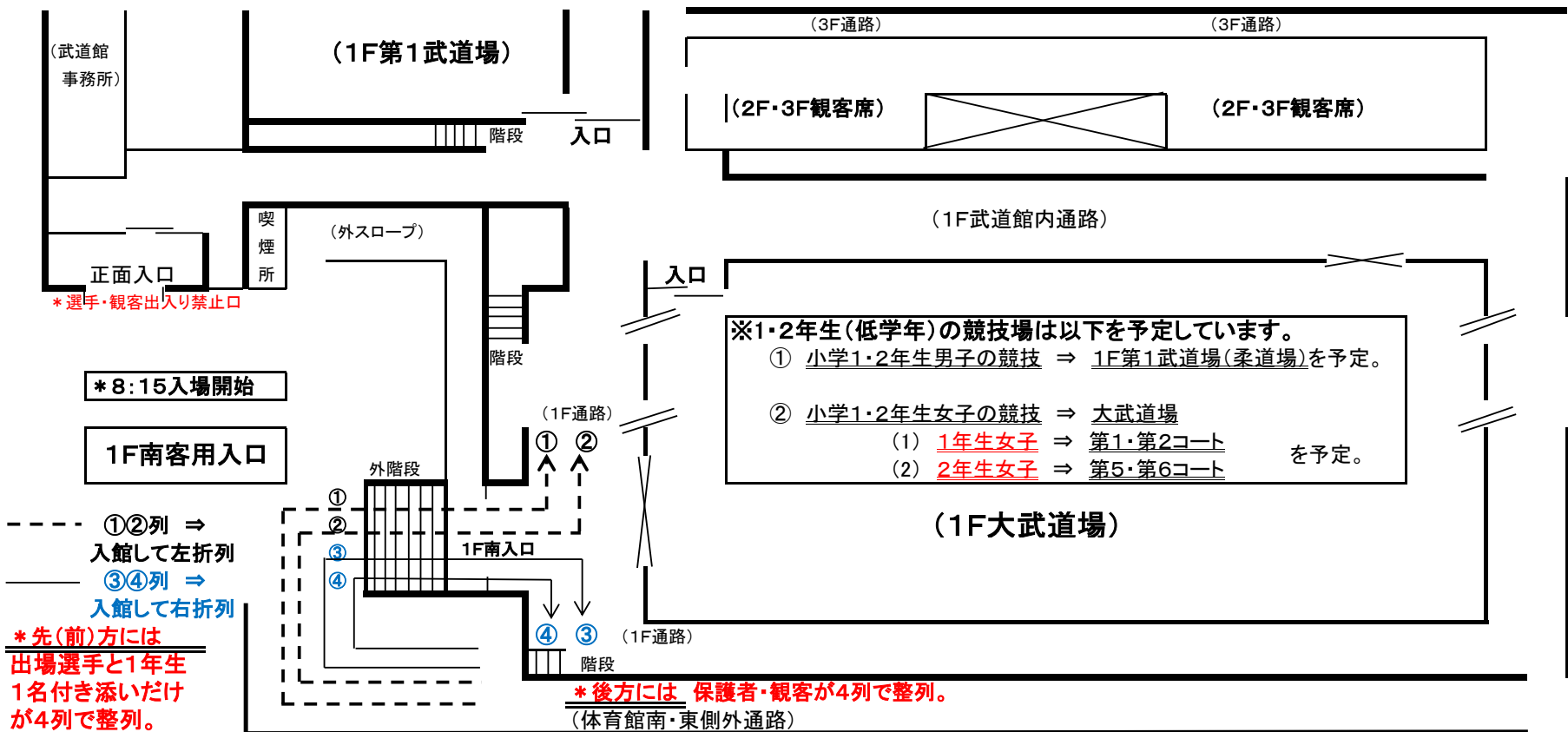
# 第32回東京都小学生空手道選手権大会 入場方法について

選手・保護者・観客入場口 ⇒ 1F南客用入口 1箇所です。 入場開始時間 ⇒ 8:15分 入場開始予定です。

**\*\*\* 大武道場観客席には目安として、出場区都市ごとに配分して「区郡市札」を掲示してあります。遵守して下さい。\*\*\***

- \* 会場内は土足厳禁です。「靴袋」を準備し、入り口で靴袋に入れてから入場すること。 \* 会場内では絶対に走らないこと。 \* 会場内で「場所取り」は厳禁です。
- \* 保護者・観客は、「入場券」を予め準備して下さい。前売り券が無い場合は、予め「当日入場券」をご購入願います。

- ① 出場選手だけは、各列の先(前)方に1F南入口前に4列に整列して下さい。 **但し、1年生男女選手は保護者1名付き添い整列・入場ができます。**
  - (1)左側2列 (下図①②の列) ⇒ 入館して左折して昇り階段から観客席へ ⇒ 注意)第1武道場(柔道場)は、午前9時以後から入場・使用となっています。
  - (2)右側2列 (下図③④の列) ⇒ 入館して右折して昇り階段から観客席へ
- ② 2年生男女以上の保護者・観客は、出場選手の後方に同上4列に整列・入場して下さい。



**\*先(前)方には  
出場選手と1年生  
1名付き添いだけ  
が4列で整列。**

**\*後方には、保護者・観客が4列で整列。  
(体育館南・東側外通路)**

## 第32回東京都小学生空手道選手権大会 選手及び引率者の注意事項 <重要>

1. 「形競技出場選手受付」は、選手招集係の各コート担当係員が、8:50~9:20の間に 第1形種目の各コートで行います。
  2. 選手は体育館入場後すぐ空手衣に着替え、各自の「形競技出場コート」に集合して出欠チェック・赤青コーナー別けを受ける。  
出欠チェック途中でも所定の時刻(9:30)には、開始式を開始しますので、係員の指示で速やかに行動して下さい。
  3. 選手全員は、9:20には開始式に向けて係員の指示で、係員が提示する各学年・男女別の「プラカード」の下に、速やかに集合・整列し、開始式(9:30開始予定)を行います。(整列及び開始式開始の時間は早まる場合があります。)  
なお、「組手競技のみに出場する選手」は、開始式10分前にアリーナに集合し、係員の指示で各学年・男女別順に整列して下さい。
  4. 開始式終了後は、第1種目形競技出場の該当選手だけが各コートに集合整列し、審判長の発声で全コート一斉に開始します。
  5. 形・組手競技ともに、競技実施コートは原則として移動しませんので、各自の出場するコートはしっかり覚えさせておいて下さい。  
但し、進行時間都合によってコートを移動する場合がありますので、場内放送と進行係員の指示に十分注意して下さい。
4. (1)形競技 について
- A. 準決勝戦まで試合は連続して続行されます。各回戦で勝ち残った選手は、係員の指示で速やかに赤・青の各コーナーに移動して、赤・青帯を着けて次試合に待機します。勝ち残った選手はコートを離れてはいけません。
  - B. 緒戦で敗退した選手は、原則としてその場に残らず観客席に戻して下さい。
  - C. 決勝戦進出選手は、係員・放送の指示に従って、決勝戦進出者選手招集場所に待機して下さい。
- (2)組手競技 について
- A. 組手競技のみ出場の選手も午前9時までに競技場に入り、空手衣に着替えて開始式に出て下さい。
  - B. 「組手競技出場選手受付」は、選手招集係員が組手競技開始前の約30分間に、第1組手種目の各コートで行います。
  - C. 形競技同様、準決勝まで試合は連続して続行されます。各回戦で勝ち残った選手は、係員の指示で速やかに赤・青各コーナーに移動して、赤・青帯を着けて次試合に待機します。勝ち残った選手はコートを離れてはいけません。
  - D. 緒戦で敗退した選手は、原則として形競技と同様に、その場に残らず観客席に戻して下さい。
  - E. 決勝戦進出選手は、係員・放送の指示に従って、決勝戦進出者選手招集場所に待機して下さい。
5. 今年度の第7回関東少年少女選手権大会は都空連主管のため、形・組手両競技では、特例として ①3位決定戦 ②5位決定戦 (5位~8位の順位決め) を行いますので、例年に比して大会運営が長時間になる予測です。ご了承・ご協力願います。

- 小学生選手権大会各種目の受賞者は必ず本部席にて認証を受けて下さい。また、受賞者は必ず閉会式に参加しなければなりません。理由もなく閉会式に欠席した受賞者は棄権とみなします。優勝~第3位(4名)は、全日本少年少女と関東少年少女空手道選手権大会の候補選手として登録されます。(各選手権大会への派遣選手については「小学生選手権大会要項」に記載。)  
\* 上記の登録には、漢字氏名・住所他登録が必要です。特に低学年者は保護者の付き添いが必要となりますのでご承知置き下さい。

### ★ 都空連主管の(小学生・少年&一般・中学生(幼年)選手権大会)共通 その他注意事項

1. 東京都と他府県連盟の二重登録会員は出場できません。誤って申し込んだ当該二重登録者は出場を停止され、不認許のまま出場してしまった場合は、いかなる戦績も取り消しとなります。 <当該禁止事項は厳守!!>
2. 大会前に実行コート予定及び進行予定表を各区都市連盟に配布しますので、出場選手個人に周知徹底をお願いします。
3. トーナメントで第1回戦シード選手であっても、記録係の第1回戦の呼び出しの時、そのコートにいない選手は棄権とみなします。
4. 小学生・中学生&幼年の選手権大会は、別の入場券です。保護者は、あらかじめ入場券を購入し、入場の際に係員に提示して半券を保管して下さい。当日中は途中出館して再入館の際に半券を提示しなければ入館できませんので注意して下さい。
5. トイレなどで競技場を離れる時は、記録係員に自分の背番号と氏名を申し出て、確認してから離れるようにして下さい。
6. カメラ・ビデオ等の撮影では、試合進行の大きな妨げになりますので、フラッシュ類の使用は厳禁となっています。
7. 引率者について
  - A. 引率者(指導員他)と父兄のアリーナ内への入場は堅く禁止させていただきます。但し、1年生男女の部に限って保護者の帯同が許可されていますが、試合後は速やかに退場願います。(表彰時の撮影のための入場は認許しています。)
  - B. ゴミは各自でお持ち帰り下さい。引率者は各自の席周辺に残り物や忘れ物が無いように責任をもって確認して下さい。
  - C. 東京武道館には、各々大会専用駐車場はありません。

## ★入場券とプログラムについて

\*5月 6日(日)都民大会空手道競技同日の会議にて配布予定です。

- A. 各区都市連盟割り当て：入場券費 ¥50,000円 + プログラム費 ¥6,000円 = ¥56,000 / 1区都市
- ①第32回東京都小学生空手道選手権大会 50枚      ②第48回東京都空手道選手権大会 50枚  
③第32回東京都中学生・第17回東京都幼年空手道選手権大会 50枚
- B. 前売り券は、各選手権大会 1枚/¥500 (各選手権大会当日売り 1枚/¥1,000)
- 前売り券の注文は、上記割り当て券配布時に、各選手権大会ごとのご希望に応じて各区都市でまとめて理事長から受け付けて販売いたします。
- 前売り券申込み先：(一社)東京都空手道連盟 大会委員会委員長 新井 敏仁
- なお、「当日販売入場券」は、女性部会責任担当による「サポーター会員受付所」にて取り扱いになります。
- C. 「当日入場券」の取扱いは、入場口内外に設ける「サポーター会員受付所」(女性部会責任担当)にて行います。  
入場口内の「サポーター会員受付所」は大変混雑します。入場開始時間前(入場待機整列時)に、入場口外の「受付所又は販売担当者」から、事前に手続き及び入場券を購入して入場に備えて下さい。
- D. 前売り・当日販売に限らず、一旦購入した入場券の払い戻しは一切行いません。
- E. 引率者及び一般観客者は全て、それぞれの大会用入場券で入場して下さい。当日売りもありますが、大会当日は大変な混雑が予想されますので、引率者及び保護者は、①なるべく前売り券を購入してご用意下さい。②入場開始時間前に、整列している時間帯に事前に購入してご用意下さい。(上記C.注意事項にご留意下さい。)
- F. 「当日販売プログラム」の取扱いは、入場口内外に設ける「サポーター会員受付所」(女性部会責任担当)にて行います。  
入場口内の「サポーター会員受付所」は大変混雑します。入場開始時間前(入場待機整列時)に、入場口外の「受付所又は販売担当者」から、事前に手続き及びプログラムを購入して下さい。

## 個人形・組手競技共通事項

- ① 基本的に、午前中の形競技と午後の組手競技は同じ進行コート配分とする。  
なお、決勝戦・順位決定戦実施コートの配分も同様とする予定。
- ② 基本的に全学年において、1学年(男女毎)2分割したコート進行とする。
- ③ 本年に限って全種目において、3位決定戦及び5位～8位順位決定戦を行う。  
従って本年度大会は、決勝戦まで続行して行う。  
(例年のように「決勝戦」だけ別個に行わない。)
- ④ 種目によって「優勝～第8位決定者」と「表彰者数」は一致しないことがある  
ので、各コートの記録係員と進行係員は注意が必要です！！
  - (1)「優勝～第8位決定戦」で8名決定しても、「表彰者は4名」の種目がある。
  - (2)「優勝～第8位決定戦」で8名決定しても、「表彰者は16名」の種目がある。

\* \* 以下は決勝・3位決定戦・5位～8位順位決定戦の進行方法注意事項 \* \*

## 「決勝戦」実施について

1. 全種目において、2分割の「各コート準決勝の勝者」(各コート1名残し)による「決勝戦」を当該戦実施指定コートで準決勝①又は準決勝②に引き続いて行う。
  - (1) 2分割の各準決勝コート係員は、「決勝戦進出者」が確定したら、即座にコート進行係員に通知のうえ連携して「決勝戦進出者」を確保して、即座に「決勝戦実施コート」に集合させる。
  - (2) 決勝戦コートの進行係員は、「決勝戦トーナメント」を作成し、審判団コートコート主任に通知・連絡し、コート記録係員と連携して速やかに「決勝戦」を進行する。
  - (3) 決勝戦コートの進行係員は、コート記録係員と協力して「決勝戦結果」を把握し、当該記録を管理監督して記録本部に速やかに届け出る。

## 「3位決定戦」実施について

2/2

1. 全種目において、2分割の「各コート準決勝の敗者」(各コート1名) による「3位決定戦」を当該戦実施指定コートで行う。
  - (1) 2分割の各準決勝コート係員は、「3位決定戦進出者」が確定したら、即座にコート進行係員に通知のうえ連携して「3位決定戦進出者」を確保して、速やかに「3位決定戦実施コート」に集合させる。
  - (2) 3位決定戦実施コートの進行係員は、「決勝戦トーナメント」を作成し、審判団コート主任に通知・連絡し、コート記録係員と協力して、進行予定表に従って「3位決定戦」を進行する。
  - (3) 3位決定戦コートの進行係員は、コート記録係員と協力して「3位決定戦結果」を把握し、当該記録を管理監督して記録本部に速やかに届け出る。

## 「5位～8位順位決定戦」実施について

1. 全種目において、2分割の「各コート準々決勝の敗者」(各コート2名) による「5位～8位順位決定戦」を当該戦実施指定コートで行う。
  - (1) 2分割の各準々決勝コート記録係員は、「5位～8位決定戦進出者」確定と同時に、即座にコート進行係員に通知し、協力して「5位～8位決定戦進出者」を確保して進行表に従って「5位～8位決定戦実施コート」に集合させる。
  - (2) 5位～8位決定戦実施コートの進行係員は、集合した計4名の選手を確認し、「ジャンケン」の結果で「5位～8位順位決定戦トーナメント」を作成・準備し、審判団コート主任に通知・連絡する。
  - (3) 5位～8位決定戦実施コート係員は、コート進行係員と協力して、進行予定表に従って「5位～8位順位決定戦」を進行する。
  - (4) 5位～8位決定戦実施コートの進行係員は、コート記録係員と協力して、「5位～8位順位決定戦結果」を把握し、当該記録を管理監督して記録本部に速やかに届け出る。

なお、「7位と8位者」は「5位及び6位決定者との各敗戦者昇順位によって決定」するので、(5位決定者との前戦敗者は7位決定者となり、6位者との前戦敗者は8位決定者となる。)